

かわむらこどもクリニック NEWS

Volume 4 No 5

3 4 号

平成8年 5月 1日

お母さんの勉強会について

院長

4月15日(木曜日)に、『お母さんの勉強会』開催しました。12月に1回目、1月に2回目で、今回は3回目ということになります。1、2回は喘息の勉強会でした。あまりに申込が多かったため、2回に分けて行いました。最初は院内で行ったのですが、20人と子供たちで、もうてんやわんやの始末でした。そのため2回目からは、福沢町の福沢市民センターをお借りして開催しています。毎回



20~30名の出席で、お母さんたちの意欲と熱意には、感心させられてしまいます。どうも忙しさにかまけてしまい、間が空いてしまいます。もう少し努力していきたく

と思っています。今までの勉強会は約1時間で講演し、その後質問を受けるといったスタイルです。なるべくお母さんたちにわかりやすく、スライドや資料を使って行っています。案内でもお知らせしたように、お茶でも飲みながら、井戸端会議のようにやっていけたらと思っています。今回の勉強会でも、話の途中お子さんが尋ねてきて、抱っこしながら話をしました。

お母さんの勉強会の目的は何なのでしょう？ 患者さんを増やすためのデモンストレーション？ 話題性のためのデモンストレーション？ そんなことはありません。患者さんも多いし(自慢話とってください)、先日には、朝日ウイルの1面で紹介されました(これも自慢話です)。患者さんを増やす必要も話題性の必要もありません。結局は子供たち母親のためなのです。診療時間が短くなればなるほど、お母さんたちへの説明の時間が短くなり

5月のお知らせ
診療時間変更のお知らせ

5月8日(水) ポリオ予防接種のため **14:00~15:30** まで

5月28日(火) 1才6ヶ月健診のため **14:00~16:30** まで

それぞれ休診となります。



ます。お母さんの心配を取り除くのが小児科医ということ、以前からお話していただきました。しっかりした説明を聞いて、お母さんたちが安心できれば、お母さんたちの心配が減ります。お母さんが安心すれば、子供たちも安心するものです。時々、悪くなってから連れてこられる子供がいます。お母さんのしっかりした知識があれば、悪くなる前に来たはずで、知識が、子供を苦しみから救うこともあるのです。こんなことを書くのは気が引けるのですが、敢て書きます。時としてお母さんたちは、先入観とか誤った知識によって病気を発することがあります。例えば、「肺炎は入院するもの」、「吐いたのに欲しがるので何度も与えた」とか「熱があっても食欲がないのに無理に食べさせた」などです。肺炎になって入院しなかったことがあればよくわかるのですが、目の前の子供を見ていると不安になるものです。もちろん肺炎でも入院しないことの方が多いのです。自分が吐いたり熱があれば、飲食を我慢したり食べられなくても仕方ないと思ったりするくせに、子供がそうなれば反対なことをしてしまうのです。もちろんこれは、お母さんの心配からでるもので仕方ありません。しかし被害を被って(大げさかも知れませんが)いるのは、子供たちなのです。

そんな子供たちを助ける一つの手立てが、お母さんたちに知識(情報)を与えることです。前にも書きましたが、患者数が少なければ、外来で十分な説明が可能です。しかし最近それができなくなってきたことも事実です。そんな状況の埋め合わせのためにもお母さんの勉強会を開いていくつもりです。

今後とも、ご参加よろしくお願ひ致します。また参加しての感想、テーマ等の要望がありましたら、投書箱または受付までお願いします。

学会による休診のお知らせ

5月11日(土)~12日(日) は、日本小児科医学会セミナー(名古屋)で発表のため土曜日から**午後休診**となります。午前は**12:00**までの診療です。

当院での新聞やInternetについて発表して来ます。なにとぞご理解の上、ご協力お願い致します。

読者の広場 今月は、少しお詫びがあります。先月から約束している、スタッフのネームカードとコンピュータがまだ実現できません。努力していますが、もう少しお待ちください。忙しいの言い訳はいいたくないのですが、言わせてもらいます。勉強会に参加したお母さんの投書がありますので載せます。

昨日は勉強会に、出席させていただきありがとうございました。
直接小児科のお医者さまから、一般生活では得られない知識を吸収することができ本当に夢のようです。それも受講料タダで飲物等までいただき申し訳なく思います。今まで先生のような治医者さまに巡りあうことがなかったので、こんな先生も世の中にはいらっしゃるんだと感謝感謝です。あと、どれ位仙台で暮らせるかわかりませんが、多く出席して賢くなって、次の土地へいけたらと思います。

今回の勉強会ですが、基本的なことの確認、間違っていた思い込みの発見、初めて知った病気など本当に勉強になりました。先生のお話で子育てに余裕が出てきた感じがします。・熱があっても元気なら頼って放っておきなさい。医学的には入浴OK・無理に食べさせない。2~3日何も食べなくても平気。1週間水と砂糖で大丈夫。等

母親がビクビクしていたら子供にまでうつってしまいますよね。おかげで私も一周り大きく成長できたような気がします。あせらず気長に子育て頑張ります。

《要望です》
・時間が短すぎます。せめてあと30分、1時間、無理でしょうか。
・いつも笑顔でやさしい、私も諒志も大好きな看護婦さんへ。何ですが、きっと日頃仕事をされていて、私達親に注意したいことや要望があたりだと思うんです。いつも甘えてばかりで申し訳なく思っておりますので、是非一度何でも結構です。お話ししていただけたらと思います。
・私は昨年10月からお世話になっていますが、スタッフの皆様のお名前とお顔が一致しません。一度自己紹介という簡単なスピーチしていただけたら嬉しいです。
ここのところ天気がよいので毎日公園で元気に遊んでいます。ぜんそくは治らなくても、少しでも強い子になってほしいです。
子供たちが起きそうなので急いで書きました。誤字があったらお許しください。 小林諒志の母より

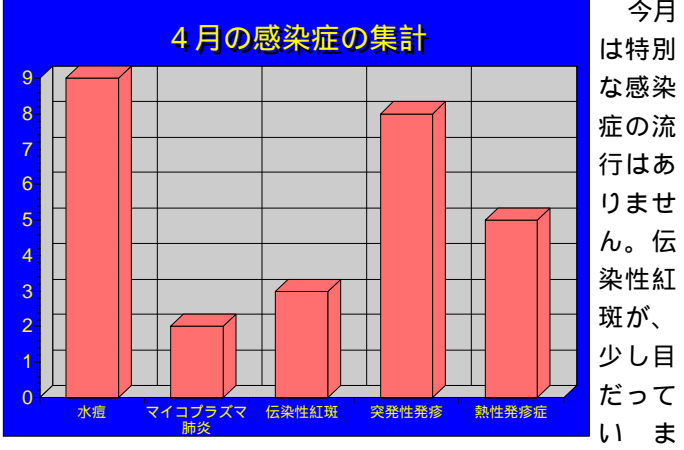
本当にありがとうございます。おほめの言葉ばかりで恐縮しています。要望ですが、時間が1時間としているのは、お母さん方に気を使っているためです。忙しい時間に来てもらって長々では...、と思っているのです。長くすることはいっこうに構いません。看護婦の件は、一度考えてみます。要望があれば、実現の可能性がります。
他に、写真と勉強会の感想をいただいた裕ちゃんのお母さん、そして事件で運悪く参加できなかった菊田さん投書ありがとうございました。こんな投書いただくと、勇気がわいてきます。

ポリオ予防接種のお知らせ 地区別の接種日を示します。院長は5月8日(青葉保健所)が、接種当日です。都合のつく方は、8日においで下さい。他の区や住所でも、当日予防接種が受けられます。会場で待っています。

- 投与対象者**
第1回 平成7年7月1日~12月31日生まれの児
第2回 平成7年11月に1回目の投与を受けた児
その他 投与を延期していた90ヶ月までの児

地区別接種日

保健所別	実施月日	曜日	実施区域	会場
青葉保健所	4月17日	水	台原	青葉区役所
	18日	木	旭ヶ丘	青葉区役所
	23日	火	上杉	青葉保健所
	5月8日	水	小松島	青葉保健所
	10日	金	北六、東二	青葉保健所
宮城野保健所	14日	火	中江	青葉保健所
	4月24日	水	鶴ヶ谷	鶴ヶ谷市民センター
	25日	木	燕沢、新田	宮城野区役所
	26日	金	幸町、幸町南	宮城野区役所
泉保健所	5月8日	水	東仙台、柞江	宮城野区役所
	14日	火	原町	宮城野区役所
	4月25日	木	黒松	泉区役所
	5月8日	水	南光台	泉区役所



今月は特別な感染症の流行はありません。伝染性紅斑が、少し目だっています。ウイルス性ですが肺炎が比較的に見られます。南では、麻疹が流行中という情報もあります。気を付けましょう。

編集後記
情報を多くしようとして、また少し読みにくくなってしまいました。いつまでこの問題が続くのでしょうか？
6月から土曜日16:00までとなります。ご協力を!